3 ラ・フランス［高畠町］

4 鮎の塩焼［白鷹町］

3.洋梨の女王はフランス生まれの高畠育ち。冬の休眠期を経て、寒暖差による糖度の高い凝縮された味わいに。香りの良さととろける甘さが愛されています。問／高畠町観光果樹協会 ☎0238-57-3844　4.秋の川風とともに遡上する、貴重な「紅葉鮎」。ヤナ場で跳ねる獲れたてを炙れば、はらわたの苦みも心地よく、香魚と呼ばれる風味が口いっぱいに。問／白鷹町観光協会 ☎0238-86-0086　5.どぶろく特区の飯豊町。冬の田畑を覆う雪のように真っ白などぶろくは、まろやかで芳醇な香り。12月1日～2月末には「どぶろく祭り」も開催予定。問／飯豊町観光協会 ☎0238-86-2411　6.豪雪地帯・小野川温泉の熱を利用して栽培される豆もやし。シャキシャキの茎とほっくりとした豆の食感を「おひたし」などで。問／米沢市産業部農林課 ☎0238-22-5111

6 小野川豆もやし［米沢市］

5 どぶろく［飯豊町］

＼4つのエリアで食べくらべ！／ おらどごの「いづもの」

南陽市のラーメン［南陽市］

全国に轟く赤湯の「からみそラーメン」。鶏ガラや魚介のバランスのいい味噌味スープに、特製の辛味噌が画竜点睛の味わい。
問／南陽市役所ラーメン課R&R ☎0238-40-3211

置賜の芋煮［置賜エリア］

さすがお膝元、米沢牛のバラ肉をたっぷり使い、舞茸やシメジなどのキノコ、豆腐が入った具だくさんの醤油ベースが置賜流。
問／山形おきたま観光協議会 ☎0238-26-6046

17の酒蔵を擁する置賜。どれも個性豊かで、かつ、米沢牛の甘くたっぷりとした脂をも受けとめる包容力に満ちています。
問／山形県酒造組合 ☎023-641-4060

肉巻きおむすび［川西町］

地元産の米をふっくらと炊き上げ、俵ににぎって、タレをからめた米沢牛肉で包み込んだ置賜らしい一品。
交通／JR米坂線羽前小松駅下車すぐ　問／あっさり食堂　☎0238-42-3254

㊟やまがた観光情報センター（10：00～18：00※年中無休）☎023-647-2333　やまがたへの旅　検索

とろけ広がる、肉の旨み。

1 米沢牛とワイン［米沢市］

赤身に溶け込むほどにきめ細かな霜降りが米沢牛の特徴。脂の融点が低く、とろけるような柔らかさ、潤沢な肉汁は、ステーキやすき焼き、しゃぶしゃぶといったレアで楽しむ調理法が一番のお薦めです。果実味あふれる地元産のワインを合わせれば、おいしさがさらに展開。やがてすっきりとすべてを洗う後口に、またお肉が恋しくなるでしょう。
問／米沢牛のれん会 ☎0238-23-0705

美食美酒やまがた

置賜エリア

理想のふるさとが、最上川の源流に広がる。ブランドグルメも花盛り

かつてイザベラ・バードは置賜の地を「東洋のアルカディア（理想郷）」と呼び大いに愛しました。母なる川・最上川の源流を抱いた吾妻連峰、その裾野には米沢盆地と小国盆地。秘湯・名湯が数多く点在し、手つかずの自然に囲まれています。かと思えば、縄文の昔から古墳時代、さらには江戸の上杉文化まで、独創的な歴史と文化に彩られた地でもあります。

2 置賜のワインナリー［南陽市］

置賜のテロワールを体現

置賜は県内でも有数のぶどうの産地。ワイナリーの数も7軒と県の半数を占め、明治時代から続く「酒井ワイナリー」や東北最大規模の「高畠ワイナリー」、ナチュラルなワイン造りを実践する新進の「グレープリバブリック」など、個性豊かな造り手がぶどうとワイン造りに情熱を注いでいます。置賜の風景を映す、豊かな味わい揃いです。
問／山形おきたま観光協議会 ☎0238-26-6046

絶景

白亀湖を囲むように緩急さまざまな丘陵が広がり、どの斜面にもたわわに実るぶどう畑。秋には金色の葉が揺れ、熟した果実の芳醇な香りに満たされます。

置賜エリア

歴史・文化

16 上杉神社［米沢市］

米沢藩上杉家の家祖・上杉謙信公を祀る神社。稽照殿には謙信の遺品や直江兼続が所有した「愛」の前立て兜など、貴重な文化財を所蔵・展示。

交通／JR山形新幹線米沢駅から車で約10分
問／上杉神社社務所 ☎0238-22-3189

15 熊野大社の大イチョウ［南陽市］

幹回り7.5m、樹高30mを誇る樹齢300年以上のご神木。樹下の「ichocafe」では地元食材を使ったコーヒーやランチが楽しめます。

交通／JR山形新幹線赤湯駅から車で約15分
問／熊野大社社務所 ☎0238-47-7777

19 文教の杜 旧丸大扇屋［長井市］

350年前から代々続いた商家を改修。味噌蔵など全7棟の建築物に当時の道具類、水路などが遺されています。

交通／山形鉄道フラワー長井線長井駅から徒歩約15分
問／(一財)文教の杜なががい ☎0238-88-4151

18 置賜三十三観音［米沢市ほか］

3年かけて行われるやまがた出羽百観音ご開帳。2年目の今年は置賜の秘仏に出会える年です。ご開帳は10月31日まで。

問／二十一番札所 宝珠寺 ☎0238-32-2929

17 亀岡文殊堂［高畠町］

日本三大文殊のひとつとして有名。十六羅漢像に護られた参道、知恵の水「利根水」など見どころも多い。

交通／JR山形新幹線高畠駅から車で約10分
問／亀岡文殊別当大聖寺 ☎0238-52-0444

温泉

米沢八湯［米沢市］

穏やかな里山の湯から険しい山奥の秘湯まで、個性豊かな環境と泉質の八湯・24軒の宿が点在しています。

問／米沢観光コンベンション協会 ☎0238-21-6226

29 飯豊温泉［小国町］

熊が湯で傷を癒すのをマタギが見つけ開湯したと伝わる温泉。鉄分が豊富で湯冷めしにくく、身体の芯から温まります。

交通／JR米坂線小国駅から車で約30分
問／おぐに白い森 ☎0238-62-4518

20 赤湯温泉［南陽市］

開湯920年。多くの武将たちがその傷を癒した名湯は、14の宿と4つの公衆浴場で楽しめます。名物グルメも多数。

交通／JR山形新幹線赤湯駅から車で約5分
問／赤湯温泉旅館協同組合 ☎0238-43-3114

㊐やまがた観光情報センター（10：00～18：00※年中無休）☎023-647-2333 やまがたへの旅 検索

自然

7 燃えるように綾なす紅葉 赤芝峡［小国町］

朝日山地を縫うように流れる急流・荒川。その渓谷一帯にはヤマモミジやイタヤカエデ、ブナ、ヤマウルシが自生しており、10月下旬頃からさまざまな“赤”が鮮やかに変化します。

交通／JR米坂線小国駅から車で約10分
問／小国町観光協会 ☎0238-62-2416

10 天元台高原［米沢市］

日本百名山のひとつ・西吾妻山の登山口に広がる大パノラマは一見の価値あり。

※修理によりロープウェー運行休止中。代替輸送あり。
交通／JR山形新幹線米沢駅から車で約50分
問／天元台高原 ☎0238-55-2236

11 長井ダム ながい百秋湖［長井市］

東北屈指規模の長井ダム。そのダム湖であるながい百秋湖の山肌には断崖が露出し、紅葉時期は特に美しい景観が楽しめます。

交通／山形鉄道フラワー長井線長井駅から車で約30分
問／最上川ダム統合管理事務所 長井ダム管理支所 ☎0238-88-5741

9 川西ダリヤ園［川西町］

4haの園内に650種・10万本のダリアが咲き誇る、日本最大規模のダリア園。花壇を縫うように散歩道が整備され、イベントも多数開催。

交通／ JR山形新幹線赤湯駅から車で約15分
問／川西ダリヤ園 ☎0238-42-2112

8 源流の森［飯豊町］

最上川源流の飯豊連峰のふもとにある「源流の森」周辺と、飯豊町岩倉から福島県喜多方市山都町に通じる「大規模林道飯豊桧枝岐線」では、紅葉の広がる雄大な景色を楽しむことができます。

交通／JR米坂線手ノ子駅から車で約20分
問／源流の森センター ☎0238-77-2077

道の駅米沢～JR米沢駅間 ワンコインタクシー

日程	7月1日(月)～3月31日(火)
時間	24時間
乗降場所	道の駅米沢タクシー乗り場 JR米沢駅タクシー乗り場
料金	1台に付き 1回片道500円
予約	不要
問合せ	米沢地区ハイヤー協議会（今村タクシー内） ☎0238-22-2360

詳しくはお問合わせください。

この料金は2019年9月1日現在のものです。

秋のおすすめイベント

14 高畠ワイナリー 秋の収穫祭［高畠町］

できたてのワインがワングラスで気軽に楽しめるほか郷土色あふれるフードコート、音楽ステージなどを開催。

交通／ JR山形新幹線高畠駅から徒歩約10分
問／高畠ワイナリー ☎0238-40-1840

13 南陽の菊まつり［南陽市］

テーマに沿って丹精込めた菊人形と1200鉢の菊花展作品、総合花壇や玉菊が会場をとりどりの華やぎで満たします。

交通／ JR山形新幹線赤湯駅から車で約5分
問／菊まつり実行委員会（南陽市商工観光課）☎0238-40-3211

12 フラワー長井線まつり［長井市ほか］

当日はフラワー長井線全線が1乗車につき100円で乗車でき、各駅を会場に郷土芸能などが披露されます。

問／山形鉄道 ☎0238-88-2002